

平成29年第1回豊能町地域公共交通会議議事概要

日時：平成29年9月21日（木）午後2時25分から午後3時25分まで

場所：豊能町役場 大会議室

出席者：委員13名・オブザーバー3名、事務局5名

（詳細は別紙「平成29年第1回豊能町地域公共交通会議出席者表」のとおり）

傍聴者：なし

1. 開会

- ・午後2時25分に会長が開会し、過半数の委員出席による開催を確認した。

2. 委員及び出席者紹介

- ・事務局より委員及び出席者の紹介があった。

3. 《協議》道路運送法に基づく市町村運営有償運送（福祉輸送）登録更新について

- ・以下の事項について説明者より説明があった

- ①事業の目的・概要
- ②利用対象者
- ③運行車両
- ④運行内容、区域
- ⑤運行実績
- ⑥運行の必要性、利用者負担金の妥当性

- ・主な質疑、意見

[委員]PRはどのように行われているか。予約が取りにくいと聞くが、現状はどうか。

(事務局)パンフレットを町内施設各窓口に配布、介護保険・障害者手帳の手続き時に案内している。一日の稼働可能な件数が限られており、予約が取りにくい状況は把握している。

[委員]おでかけくんは、西地区に1台、東地区に1台、人口は西地区は3/4で東地区1/4、アンバランスと思うが。台数の増車は。

(事務局)東地区に1台、西地区に1台の縛りはない。当初は1台でスタートし、利用者が多いということで2台にした。当初はおでかけくんの他にタクシー事業者2社に協力していただいていたが、現在は多数の事業者に協力していただいております、それで足りていると思っている。

- ・市町村運営有償運送（福祉輸送）の必要性、対象者、対価、運送の範囲について全員異議なしにより合意した

4. 《報告》「豊能町地域公共交通基本構想」中期計画にかかる施策の進捗状況について

- ・以下の事項について事務局より報告、説明があった。
 - ① 北大阪ネオポリス線の箕面トンネル経由便について
→昨年6月6日より運行を開始
 - ② 能勢電鉄ときわ台駅のバリアフリー化（エレベーター、スロープ設置）について
→今年度、実施設計を行う。
 - ③ 能勢電鉄ときわ台駅前整備・駐車場の地上化について
→今年度は実施設計を行う。
 - ④ ときわ台駅に通じる道路の線形改良について
→今年度、基本設計を行う。

・主な質疑、意見

[委員]運行ルートは決まっているか。

(事務局) 森町線の延長を目指しており、大型バスを通すため、池田泉州銀行から真っすぐに下りてくるルートを考えている。

[委員]ときわ台駅のエレベーターの設置位置は決まっているか。

(事務局) 設置位置は、決まっている。

5. その他

- ・事務局より豊能町地域公共交通会議委員再任の依頼と手続き更新について説明があった。

・その他の質疑、意見

[委員]高齢者運転免許証返納に伴ってのタクシー割引制度について全国一律にして欲しい。

[委員]阪急タクシーは対応していないが、今後は検討していきたい。

[会長]運輸事業者の努力で行っていることなので、強制できないもの。

[委員]能勢電鉄山下駅での乗り継ぎについて、時間が短い。また階段を上ってくる人を認知できるようにして、発車を待ってもらえないものか。

[委員]妙見線は単線区間で、いまのダイヤ、本数を守ろうとすると厳しい。乗り継ぎ時間を確保しようとする本数を間引かざるを得ない。能勢電鉄としては10分ピッチを守りたい。階段を上ってくる人の認知について、モニターを設置したところどこ行きに乗られるかまで区別できない。

7 閉会

- (1) 総務部長より閉会挨拶があった。
- (2) 午後3時25分に閉会した。